



KAGAWA
ROSAI
HOSPITAL

いぶき

いぶき 第52号
 発行者 多田 慎也
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.rofuku.go.jp>

花粉症や副鼻腔炎など、 鼻づまりを引き起こす病気について

耳鼻咽喉科・頭頸部外科副部長 牧原靖一郎



鼻づまりは放置すると、身体

のあちこちに悪影響をあたえます。「口で息をすればいいのでは？」と思われるかもしれませんが、のどが乾燥してきて、ウイルスや細菌の影響で風邪をひきやすくなります。また鼻は空気の通り道として重要ですので、いびきや睡眠時無呼吸症候群をひきおこすこともあります。鼻閉がすすむと「生活の質」が落ちるだけでなく、無呼吸などから慢性的酸素不足がすすみ、心臓に負担がかかって、高血圧や心不全などの危険な病気につながったりもします。また慢性的の脳の酸素不足になることもあり、頭痛や集中力の低下などの原因になります。

鼻が行っている仕事は呼吸、免疫、嗅覚、共鳴の大きく4つです。鼻汁は1日に約1リットル(!)も出て、加湿に使われます。鼻腔の線毛機能

は細菌やホコリ等を除去し、肺のフィルターとしての働きをしています。また鼻は抗体を産生しており、鼻づまりにより抗体の産生が阻害され、免疫力の低下をきたします。風邪で鼻がつまると、においにならなくなったり、声がおかしくなったりするのはみなさんも経験あると思います。

鼻づまりには①変動性鼻閉(1日の中で変化のある鼻づまり)②固定性鼻閉(持続する鼻づまり)の大きく2つがあります。

①についてはまず鼻サイクルというものがあつて、片方がつまっていたと思つたら、今度は反対側がつまり、先ほどつまっていた方は治つていた、という経験はおありでしょうか？

これは病気ではなく生理的反応で、2から3時間毎に左右の鼻の通り具合が交代する現象です。夜横に向いて眠っていると、下の側がうっ血して詰まりやすくなるというのも、これからです。また、

寒い冬に鼻づまりを感じるのは、鼻腔粘膜が膨らむからでこれも生理的反応です。①の代表的な病気はかぜ、花粉などのアレルギー性鼻炎、ウイルス感染などで、かかると、鼻粘膜が腫れてきます。炎症による粘膜の腫れなのですが、ひどいアレルギーが続くと粘膜自体が厚くなってしまい、鼻づまりも持続性になるため注意が必要です。特に市販の点鼻薬で鼻づまりをしのいでいる方は、最初は効果がしっかり出て楽なのですが、長期に連用しているとりバウンド現象などで効き目が悪くなり、かえって鼻づまりがひどくなり、薬物依存を生じます。点鼻ステロイド薬などの治療が必要となりますので耳鼻科へ



日本で最初の国立公園指定から80周年を迎えた瀬戸内海の夕景

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のより良い
医療と看護を提供します

の相談をお勧めします。

②については鼻の左右を分ける仕切の軟骨、骨のゆがみ(鼻中隔弯曲症)、慢性副鼻腔炎(鼻茸)、腫瘍、異物などの病気があります。診断には、内視鏡での観察、CT検査で鼻腔や副鼻腔の状態を把握します。また当院では鼻づまりの客観的な程度をみるために、鼻腔通気度検査を行う場合もあります。慢性副鼻腔炎ではまず薬物治療を行います。NHKの某番組でも「新型鼻づまり」といわれていた、ニオイがなくなり、咳がでて(喘息症状から)、痰が多く、頭が重く、鼻づまりがくるといふ鼻茸(鼻ポリープ)を伴った難治性のタイプが最近増えていきます。鼻風邪かな?と思うかもしれませんが、こういった症状が1ヶ月以上続く場合は耳鼻科に受診することをお勧めします。

慢性副鼻腔炎の手術については、歯茎の上を切つてノミ



食物繊維は「人の消化酵素で消化されない食品中の難消化性成分」と定義されています。以前は「食べ物のかす」としてあまり評価されていませんでした。しかし近年では、健康増進に有効であることがわかり、その重要性が見直されています。食物繊維は不溶性食物繊維と水溶性食物繊維に分けられ、それぞれ生理作用に特徴があります。

食物繊維のはたらき

管理栄養士 満岡智恵子

とツチで骨を削っていた時代もありましたが、現在ほとんどの手術が鼻から内視鏡を使って行われるようになりました。(顔面や口の中に傷がつきません。)また当院には高性能のナビゲーションシステムがあります。これは、術中

の器具の位置を、術前に撮影したCT画像上に表示させるもので、カーナビゲーションで車の位置が分かるものと同じシステムです。術中にリアルタイムに手術器具の位置を正確に確認することができ、安全に手術が行えます。

不溶性食物繊維(大豆や小豆などの豆類・玄米や大麦などの穀類など)は、腸の働きを刺激して、腸内に発生した有害物質の排泄を促す作用があります。便秘の予防や、腸に関する病気を抑制します。水溶性食物繊維(こんぶやわかめなどの海藻類・果物類など)は、コレステロールや糖質の腸内からの吸収を妨げ、血清コレステロールや血糖の上昇を抑える作用があり、脂質異常症や糖尿病の予防効果が期待されています。

日本人の食事摂取基準(2010年版)では食物繊維の目標量は、18歳以上の男性は19g/日以上、女性は17g/日以上です。平成24年「国民健康・栄養調査」の結果、1日1人あ

■香川労災病院の日帰り人間ドックの項目と内容

身体計測	身長、体重、BMI(肥満度) 胸囲測定、体脂肪
血液検査	貧血・白血病などの血液疾患の検査、肝臓・腎臓・脂質・痛風などの検査、糖尿病などの検査
尿検査	腎臓、尿路、膀胱、糖尿病などの検査
便検査	免疫学的潜血反応による大腸疾患の検査
腹部エコー検査	肝臓・胆のう・腎臓などの形態的異常の検査
胸部X線検査	肺、胸膜の疾患、心臓・大動脈の状態などの検査
胃部検査	食道・胃・十二指腸の検査
血圧・心電図検査	高血圧、不整脈などの検査
呼吸機能検査	肺活量測定、呼吸能力などの検査
聴力検査	難聴の検査
眼科的検査	視力・眼底の検査
内科診察	既往歴、自覚症状等、心音異常の有無、検査結果の説明、生活・食事などの指導

オプションにて、乳がん検診、子宮がん検診、前立腺がん検診なども追加ができます。その他、MRIによる脳ドック、CTによる肺がん検診を実施しております。詳しくは、健診センターまでお問い合わせください。(TEL23-3111 内線3850)

「人間ドック」をお勧めしています!

医事課長 森本 正人

たりの平均摂取量は14・2g。(20歳代は12・4g、60歳代は16・5g)食物繊維は意識してとらないと不足しがちなります。野菜に食物繊維が多いといえ、生野菜サラダばかりではカサが足りななかつたりにくいのですが、煮物やお浸しなど熱を通した料理はカサが

減るのでとりやすくなります。豆類・海藻類・イモ類などを利用して「昔ながらのおそうざい(うの花・ひじき入り煮豆など)」を食卓にならべてみませんか。また、食物繊維を多く含む食品は、しっかりと噛まなければ食べられないものが多く自然に噛む回数が増えます。噛

むことにより早食いを防ぎ、満腹中枢を刺激して食べすぎを防いでくれます。サプリメント等を利用する場合、多量にとると下痢を起したり、鉄やカルシウム亜鉛などの吸収を妨げ、ミネラル不足に陥る心配もあります。とり方には注意をしましょう。

時代とともに生活環境や食生活は大きく変化し、それに伴い生活習慣病やメタボリックシンドロームなどを抱える患者さんが増えています。健康だと思っても体の中は自分では気付かないうちに異変が起きているかもしれせん。生活習慣病と言われている肥満病、高脂血症、糖尿病、高血圧症、がんなどは初期には自覚症状はほとんど見られませんが、さまざまな病気や合併症を引き起こすと言われています。

人間ドックの目的は、早期に病気を見つけ出して、少しでも早く治療を行うことと新しい病気の発症を予防することです。

自分の健康は自分で守り将来を健康に過ごしましょう。そのためにも年1回の人間ドックを怠りましょう。いつも「元気で健康でありたい」と思うのは皆の願いです。健康管理は自分のため、家族のためにとっても大切なことです。

夢が溢れる街 石巻

写真家 平井慶祐 けいすけ



まんのう町出身の写真家の平井慶祐さんは、早稲田大学法学部卒業後、カナダへ遊学。その後フリーの写真家として宮城県石巻市にて「活躍中。」人間の笑顔をテーマに2nd写真集『YELLOW YOU (エール to キミ)』エールを贈る写真集などを出版されています。

被災地の子ども達が、自分の夢を10分間のプレゼンテーションにして、のびのびと思いつき語り語る。そんなイベントが2014年3月29日、震災から3年の歳月を経て、修繕が終わった仮設校舎から子ども達が帰って来ることになった。石巻市立渡波(わたのは)小学校の体育館で行われました。

このイベントは、「ドリームプランプレゼンテーション」というイベントで、「夢しか実現しない」を合い言葉に、夢を語り、夢を応援し合い、夢を実現させて行くというひとつの試みとして全国各地で開催されています。通称「ドリプラ」。石巻の子ども達が夢を語るイベントだったので今回のイベント名は「巻っこだりプラ」ということにしました。ことのはじまりは、学習塾を営む地元「オヤジ」菊地塾長の想いから始まりました。「被災地石巻ではなく、夢の溢れる街石巻と言われる街にしたい。だから大人が、石巻の未来をつくって行く子ども

達がいっしょに夢を語る場所をつくってやるんだ。」と熱く語り、周りの「オヤジ」たちを巻き込み、実行委員会には、魚屋、薬屋、役場職員、水産会社の社長、印刷屋、さまざまな立場の人たちが集まりました。

震災後3年を過ぎた石巻では、未だ被災地は様々な社会問題が複雑に絡み合い、自分の「想いだけ」を優先させるのを遠慮しがちな空気が流れています。それは悲しみを抱えた隣人に対する「優しさ」の現れです。ですが、時にその遠慮や気遣いが大きなストレスになっているのを感じます。実行委員会ですべてを話しているとき、子ども達は、どこかで大人たちに迷惑をかけないようにと子どもながらに我慢し過ぎているんじゃないか？と口々に声があがりました。なんとなく感じていた違和感のようなものがこの街にはまだ残っています。その中でオヤジ達はがんばりました。漁師になりたい子には、漁師さんに頼み込んで漁の体験をさ

せてあげました。大工になりたい子には、人づてで、地元的设计事務所に行くことができました。仕事の合間を見つけては子ども達の夢の発表は、応援する「行動」を起こしたオヤジたちの姿は本当にま

ぶしかったです。そしてイベント当日、石巻市内3小学校から選ばれた、5人の子どもの夢の発表は、会場に訪れた親御さんやご近所さんの度肝を抜きました。思い出がいっぱい詰まった婆ちゃんの家が津波で流されたから、大工になつてお婆ちゃんの家を自分が建ててあげたい。楽天イーグルスに入つて日本一になつて、いつでも野球が出来るドーム球場をつくりたい。恥ずかしがり屋の自分を変えするためにモデルになつてキラキラしたい。漁師になつて美味しい魚を毎日食べたい。お母さんのようなピアノの先生になつて素敵な音楽を届けたい。その堂々とした姿に、多くの人が涙を流し、大きな拍手が送られました。そして感想カードには「いつでも声かけて。応援するよ!」と多くの人が電話番号ま



まんのう町出身の写真家の平井慶祐さんは、早稲田大学法学部卒業後、カナダへ遊学。その後フリーの写真家として宮城県石巻市にて「活躍中。」人間の笑顔をテーマに2nd写真集『YELLOW YOU (エール to キミ)』エールを贈る写真集などを出版されています。

で書いてくれていたのにはびっくりしました。夢の発表会を終えてしばらくの間、街のあちこちで、「逆に元気をたくさん貰った。」と言う嬉しい言葉がたくさん聞こえて来ました。何となく感じていた違和感が少し剥がれて行くような気がします。ですが、子ども達の夢はまだまだ始まったばかり、「これで終わっては意味がない」と、次のドリプラに向けて、石巻のオヤジたちと夢の応援を続けて行こうと話しています。10年後、夢が溢れる街と呼ばれる日まで。

お知らせ

公開健康講座

●日時

平成26年6月18日(水)
午後1時30分～午後3時

●会場

香川労災病院 管理棟
3階会議室

●演題

リハビリテーションとロコモについて

●講師

リハビリテーション科部長
太田 裕介

●参加 無料

セタロビーコンサート

平成26年7月に実施予定です
(6/1現在詳細調整中)

ロコモティブシンドローム(運動器症候群) 中央リハビリテーション部長 多田羅昭二

ロコモティブシンドローム(以下ロコモ)という言葉は2007年日本整形外科学会から提唱されました。「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になることと定義されています。運動器とは、骨・関節・靭帯、脊椎・脊髄、筋肉・腱、末梢神経など、体を支え(支持)、動かす(運動・移動)役割をする器官のことを言います。これらのどこかに障害があり、生活に支障を来たす可能性があればロコモとなります。原因としては変形性関節症、骨粗鬆症に伴う円背、変形性脊椎症、脊柱管狭窄症など多くの疾患に加え、加齢による筋力低下、持久力低下、反応時間延長、運動速度の低下、巧緻性低下、深部感覚低下、バランス能力低下などがあげられます。

- ①片脚立ちで靴下がはけない
- ②家の中でつまずいたり滑ったりする
- ③階段を上るのに手すりが必要である
- ④横断歩道を青信号で渡りきれない
- ⑤15分くらい続けて歩けない
- ⑥2kg程度の買い物(1リットル)

トルの牛乳パック2個程度でして持ち帰るのが困難である
⑦家の中のやや重い仕事(掃

もしもの時に、備えあれば憂いなし

薬剤師 森 讓二

入院患者様に薬剤師が面談にうかがった際、患者様あるいは付添いの方に「今飲んでる薬を教えてください」「アレルギーや副作用の経験はありませんか?」と質問します。その時、お薬手帳や薬剤情報提供書、薬の現物を見せて頂けると情報収集がスムーズに行えますので、ぜひお持ちください。中には「家にあるけど、どこにあるか分からない」とか「一人暮らしで薬は自分で管理していたから…」と言われるケースもあります。南海トラフ地震の発生も心配される昨今、これらの情報を整理して備えの一つに加えてはいかがでしょうか。

除機の使用、布団の上げ下ろしなどが困難である
如何ですか。一つでもあればロコモが疑われます。まずは、予防が肝心です。運動習慣を身につけましょう。今回は具体的な運動を紹介し

(安心キット)の活用が進められているのをご存知ですか。安心キットとは、円筒形の

新任医師紹介



第二消化器内科部長
出口 章広

「肝臓の事ならお任せください!!」
この度第二消化器内科部長として赴任いたしました出口と申します。出身は香川大学で、平成8年卒なので今年で18年目になります。専門は肝臓のIVR治療ですが、肝臓の事なら何でも気軽にご相談ください。



2013年9月 ニューヨークにて

プラスチック容器に持病やかかりつけ医、薬剤情報提供書(写)、お薬手帳(写)、本人写真、血液型、緊急連絡先などの情報を入れたものです。このキットをどこの家にもある冷蔵庫のなかに保管します。キットを保管してあることが分かるようステッカーを冷蔵庫の外側、玄関ドアの内側に貼っておけば、救急時(119番出動時)に、医療情報などをいち早く知ることができ、迅速な救急活動に役立ちます。もし本人に意識がなくてもキットを活用することで、必要な

今まであまり趣味らしい趣味はなかったのですが、ダイエツト目的で始めたジョギングにすっかりはまっています。毎朝1時間ぐらい走ってから病院に來ています。また、学会のついでにあちこち観光をしていろんな写真をとっています。FacebookにUPするというのも趣味のひとつになっています。皆さんよろしくお願

情報を収集することができます。
安心キットの配布対象者は
1、65歳以上の高齢者
2、障がい者
3、健康上不安を抱えている人で、丸亀市社会福祉協議会(お問い合わせ先 ☎22-5700)へ申し込むことで無料配布してくれます。
丸亀市ではすでに4,000個が配布されているそうです。三豊市でも800個以上が配布されているそうです。不安がある方は相談してみたいかがでしょうか。キットがあれば「きつ」と安心。



外科医師
鳴坂 徹

今年4月より赴任しております外科の鳴坂と申します。今年で卒後6年目になります。田舎は岡山県瀬戸内市の牛窓というところですが、岡山大学を卒業後、岡山県北の津山中央病院にて初期研修、後期研修をさせていただき本年この香川労災病院へ異動させていただきましたこととなりました。
香川県に住むのは初めてなのですが、驚いたことが2つあります。まずは4月の暖かさです。以前住んでいた岡山

県北は4月でも冬服が時々活躍することがある程寒いことがあるため、こちらの過ごしやすさや気候に感動しています。もうひとつは、自分の想像していた以上にうどん屋が多いことです。話には聞いていましたが車で少し走ればうどん屋があるので、うどん県とはこういうことかと思いました。時間があれば色々食べ比べてみたいと思います。

外科医としてはまだまだ未熟な私ですが、少しでも皆様のお役に立てるよう日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



第四脳神経外科部長
おおく けんじ
大久保 健一

4月より赴任致しました脳神経外科の大久保と申します。高松出身の43歳です。両親は善通寺、嫁は三豊の出身です。いわゆる地産地消に終わらず、香川県に貢献できるような医師を目指したいと思っております。

休日は2人の息子と遊んで過ごすことが多く、子供たちの好きなこと、やりたいことにつきあつて遊んできました。友達と遊ぶことが増え、手が離れてゆつくりできるような

少しさびしいような次第です。これといった趣味はありませんが、暇なときはiPadをいじったりしています。iPadはそれだけではできることは限られますが、アプリ(有料、無料とあります)を仕込んでいくことでさまざまなことができるようになります。そのアプリの機能や値段などを調べ、動けるだけ安価に落とし、動かして「ふーん」、「へー」と文章では伝わりにくいでしょうが、そのようなことをして楽しんでいきます。今後ともよろしくお願いたします。



脳神経外科医師
あきやま けんじ
 敦 仁

4月から香川労災病院脳神経外科に赴任となりました。畝田篤仁と申します。広島県出身で高校まで地元で過ごし、岡山大学医学部を卒業後は、岡山大学病院、岡山市市民病院、大田記念病院などで研修をさせていただきました。香川県に住むのは初めてであります。うどんや骨付き鶏などもおいしく、気候も穏やかで非常に過ごしやすところだと感じております。

趣味ですが、小学生から高校生まではサッカーをしておりました。大学入学後は部活

には入らず、バイトや読書、旅行など自由にのんびりと過ごしております。最近では自転車に乗るのも趣味です。脳神経外科では脳卒中や頭部外傷、脳腫瘍などを診させていただいております。いまだ未熟ではありますが、みなさまのお役にたてるよう努力して参りますので宜しく御願いたします。



第二放射線診断科部長
ながやま まさこ
 永 山 雅子

はじめまして。この4月に放射線診断科に赴任いたしました。島根医科大学(現:島根大学医学部)を卒業し、岡山大学医学部放射線科で2年間研修させていただいた後、倉敷中央病院放射線科に20余年勤務いたしました。専門は放射線診断学で、中央病院ではMRI検査室のスタッフの一員として働いております。

3月に就職手続きのために初めて丸亀を訪れました。丸亀城の小さな天守と壮大な石垣と木々のつくりだす風景や、亀山からの瀬戸内海や飯野山などの景色に魅了されました。このような美しい地で働くことができることを大変嬉しく思いました。画像診断の目標は病変を確

実に見つけて正確に診断することです。そのためには良質な信頼性の高い画像を得て、病変を確実に拾い上げ、幅の広い正確な知識をもって診断することが必要です。少しでも目標に近づけるよう努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



検査科医師
あんどう あんり
 安 藤 翠

この度岡山大学腫瘍病理第二病棟から検査科に異動となりました安藤と申します。高校は丸亀で、丸亀高校が春と夏甲子園に出場した時に在学していたくらいの年代です。信州大学で6年間を過ごし、その後岡山で初期研修、大学院を終え現在に至ります。香川に戻ってきたのは10年以上ぶりになりますが、大学院の一年目に週一度、香川労災病院で診断を勉強させていただきましたので、それほど離れていた印象ではありません。休日時間があれば、ペットシヨップに魚を眺めにいきまフグが気になります。うまく長く育てる方法をご存じでしたらぜひ教えてください。小さな植物も少しずつ増やし中

です。

香川労災病院に異動して、学ぶ事の多い日々を過ごさせていただいていきます。いろいろご指導いただくことがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



麻酔科医師
やまもと くみ
 山本久美子

皆様はじめまして。4月から麻酔科へ赴任しました山本と申します。

私は生まれは大阪ですが、幼少期から大学へ進学するまで香川で育った、根っからの讃岐っ子です。大学卒業後は、高松で初期研修を2年積み、岡山大学の麻酔・蘇生科で1年勤務し、今年より香川労災病院にて働かせていただいております。中学、高校と病院のすぐ近くに通っており、このように大変懐かし、このような場所です仕事が出来るとを嬉しく思います。

趣味は、2歳より始めたピアノ、作曲に加え、油絵、そして大学から始めたテニス、料理、キャンプなどで、色々なことをすることが大好きです。至らないところも多いと思いますが、麻酔、集中治療、救急に少しでも貢献出来たらと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



● 労災病院周辺で見られる鳥 ●

ツルシギ

主任薬剤師・吉村正則

ハトよりやや小さめで、春秋に水を張った水田や干潟等に渡来する鳥。シギはどれも姿が似ている種が多いが、行動を観察していると、それぞれ特徴があり、種の識別に役立つ。

はじめまして。4月より当院へ赴任いたしました、坂本と申します。専門は麻酔科です。出身は倉敷、小学校から大学も岡山県内で過ごしました。四国は昔からよく遊びに行っていた土地なので、小さい頃から親しみやすく感じていました。丸亀に住んでふた月ほどたちましたが、住み心地良く毎日楽しく過ごしています。最近の趣味は自転車です。丸亀は気持ちよく走れる場所が多いので、休日晴ればしょっちゅうサイクリングに出かけています。自転車でも遠出した先々で、おいしいうどん屋を探すのも楽しみの一つとなっています。



麻酔科医師 坂本 里沙

分野です。患者様にとってベストの治療を行うよう、日々努めていきたいと考えております。至らない点も多いと思いますが、精いっぱい丸亀の医療に貢献していきます。地域の皆様、どうぞよろしくお願いたします。



臨床研修医 城下 郊平

初めまして。4月より労災病院で研修させて頂いている初期臨床研修医2年目の城下郊平と申します。出身は香川県綾南町(現綾川町)で、県内の中学・高校そして大学も香川大学を卒業し、生まれも育ちも香川県です。大学時代は軽音部でした。1年目は大学で内科、精神科、麻酔科、小児科等の研修を行って参りました。現在は放射線科にて研修させて頂いています。画像診断の基本的

はじめまして。今年の4月から香川労災病院、臨床研修医として働かせていただいております。出身は生まれも育ちも岡山です。はじめてのことばかりでわからないことや、戸惑うことも多いのですが、上司の先生の熱心な指導のもと日々研鑽し、1日でも早く皆様の役に立てるように努力を続けたいと思っています。研修が始まり約2ヶ月経ち、



臨床研修医 梶木 裕矢

始まり、CTガイド下生検を始めた。IVR、そして超音波検査と非常に幅広く勉強させて頂いています。この後は腎臓内科でお世話になる予定です。丸亀に住むのは初めてで土地勘がありませんが、少しずつ丸亀の街を散策していこうと思えます。おすすめののお店や場所があればぜひ教えてください。将来は内科に進もうと考えています。まだまだ未熟でご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、(当直も含まれて)一生懸命に頑張りますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

4月より勤務しております。臨床研修医の杉森と申します。生まれは長崎県、出身大学は北九州にある産業医科大学と、根っからの九州っ子です。色々ご縁がありまして、香川労災病院で研修させて頂いたことになりました。丸亀市は大学生の頃からよく訪れている大好きな土地です。美しい丸亀城も、関西弁をやわらかくしたような讃岐弁の響きも、香川の方々の人柄の温かさ、いざその土地に住んでみるとますます大好



臨床研修医 杉森 千聖

きになったように思います。趣味は歌をうたうことで、大学時代はコーラス部でソプラノを担当していました。合唱好きは両親からの影響で(合唱暦はかれこれ40年近く)、小さい頃から、父や母の歌声を聞きながら育って来ました。最近はなかなか合唱に触れる機会も少なくなりましたが、両親のように長く続けられる趣味にしたいなあと思っています。地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張らせて参りますので、今後ともよろしくお願いたします。

日中の気温も日増しに上って、少し体を動かすと汗ばむようになりました。新緑の薫るさわやかな高い空は、見上げるだけで心も体もリラックスできます。日ごろ上を向く事の無い日常に、碧い空を見上げて腕を伸ばし心の底からのおおきな伸びをしませんか?そして、一歩前にいっしょに進みませんか。「いぶき」では、皆様のご意見やご感想をお寄せいただくのをお待ちしております。

編集だより 悲喜入りピエス向上委員会 多田羅喜代美